

和佐富士で熊野古道 高積コース

スタート地点までのアクセス

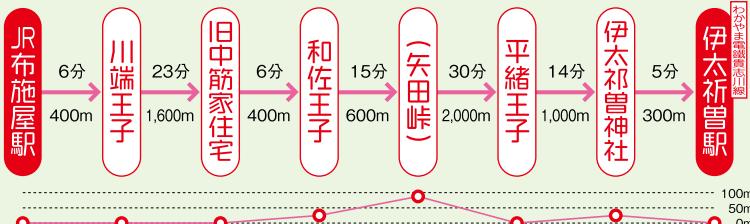
JR和歌山線「布施屋駅」下車



0 200m 400m



標準コース
総距離 6,300m
時間 約1時間39分
消費カロリー 380kcal



伊太祈曾駅

伊太祈曾駅

100m
50m
0m [標高]



和歌山市をはじめ、岩出・粉河を一望できる高積山の山頂に位置します。分岐点や、境内には梵字の石碑があり、神仏習合の名残が見られます。



鳥居・瑞垣・本殿と、いくつかの末社。社務所が境内左手にある。住居を兼ねているようで、専任宮司。



秀吉の紀州攻め（1585年）で王子社は衰退。明治41年までは社が残っていましたが同年、都麻津姫神社に合祀され廃社となりました。



古くは境内428坪の広さを持ち、古道から社まで参道がつき、社の森があつたといわれています。明治の神仏合祀により高積神社に統合されました。



紀の川の流れが変化したことにより誕生した新しい王子社。戦時中、地元の悲願により復活。現在は地元の人々に親しまれています。



江戸時代末期の和佐の大庄屋にふさわしい屋敷構えを残しています。嘉永5年（1852）建築の主屋は、三階の望楼、二十畳敷きの大広間や広い接客空間などが特徴。紀の川流域随一大規模民家です。